

受け継ぐ歴史と文化 未来へつなぐ歩み着実に

日本地図が大きく塗り変わった「平成の大合併」により新高山市が誕生してから2月1日で5年を迎えます。国や地方を通じて行財政改革が叫ばれる中、私たちの暮らしは合併後どう変わり、そして将来に向けてどのように歩むべきなのでしょう。今号では、高山市における合併後のまちづくりの取組みなどについて、数字や市民の声、地域での新しい取組みなどを交えてご紹介します。



●高山市の合併前後の比較

	合併前	合併後	H21
人口	約66,000人	96,231人	94,235人
面積	139.57km ² 東西約27Km 南北約12Km	2177.67km ² 東西約81Km 南北約55Km <small>※東京都(2,187km²) とはほぼ同じ面積です。</small>	県境 長野県、富山県、石川県、福井県と隣接 標高 最低436m 最高3,190m(奥穂高岳)
森林率	70.6%	92.5%	92.3% 香川県や大阪府より大きく、森林面積が県の面積より広い全国で唯一の自治体です。
支所数	0カ所	9カ所	9カ所
道路延長	592km	1,818km	1,838km
除雪道路延長	331.3km	918km	933km
橋りょう数	244カ所	953カ所	957カ所
施設数	162カ所	644カ所	559カ所

地域別人口と高齢化率

地域名	合併前		H22.1.1		比較	
	人口	高齢化率%	人口	高齢化率%	人口	高齢化率%
高山	66,430	19.6	65,245	25.2	△1,185	5.6
丹生川	4,719	24.1	4,701	27.1	△18	3.0
清見	2,657	22.8	2,629	27.3	△28	4.5
荘川	1,345	28.1	1,313	34.7	△32	6.6
一之宮	2,659	20.6	2,647	25.5	△12	4.9
久々野	4,132	24.6	3,971	30.4	△161	5.8
朝日	2,155	29.8	1,916	34.8	△239	5.0
高根	814	29.0	485	47.8	△329	18.8
国府	8,101	24.0	8,003	25.4	△98	1.4
上宝・奥飛騨温泉郷	4,011	25.0	3,553	32.3	△458	7.3
計	97,023	24.8	94,463	31.1	△2,560	6.3

資料：国勢調査・人口動態統計調査

